平成25年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月9日

上場会社名　株式会社クリエイトSDホールディングス　　上場取引所　東
コード番号　3148　URL　http://www.createsdhd.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 廣瀬泰三
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財経部長　(氏名) 山崎哲也　TEL 045-914-8241

四半期報告書提出予定日　平成24年10月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第1四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第1四半期	45,842	7.8	2,470	△1.7	2,558	△1.5	1,517	3.6
24年5月期第1四半期	42,544	9.4	2,513	△7.4	2,598	△6.6	1,464	△2.9

(注)包括利益　25年5月期第1四半期　1,517百万円　(3.6%)　24年5月期第1四半期　1,465百万円　(△3.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第1四半期	68.14	―
24年5月期第1四半期	65.75	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第1四半期	66,121	36,748	55.6
24年5月期	68,030	35,900	52.8

(参考) 自己資本　25年5月期第1四半期　36,748百万円　24年5月期　35,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	―	20.00	―	30.00	50.00
25年5月期	―				
25年5月期(予想)		20.00	―	30.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 5月期の連結業績予想(平成24年 6月 1日～平成25年 5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	91,044	8.6	4,699	4.0	4,827	3.2	2,672	2.2	119.97
通期	183,403	8.0	9,725	6.6	10,005	6.0	5,572	15.5	250.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年5月期1Q	22,273,114 株	24年5月期	22,273,114 株
② 期末自己株式数	25年5月期1Q	― 株	24年5月期	― 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年5月期1Q	22,273,114 株	24年5月期1Q	22,273,114 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 ……10
（４）セグメント情報等 ……10
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……10
４．補足情報 ……11
（１）生産、受注及び販売の状況 ……11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災や原子力発電所事故による影響から徐々に復旧が進み、回復の動きが見られたものの、欧州の経済不安など海外景気に対する不安感による円高の進行などから、景気の先行きは依然不透明なまま推移しております。

ドラッグストア業界におきましては、他業種からの大衆薬販売への参入、競合他社の出店や価格競争の激化などにより、依然厳しい環境がつづいております。

このような状況の中、当社グループは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指して、ドラッグストア事業、調剤薬局事業、有料老人ホーム事業、デイサービス事業を展開しております。

＜ドラッグストア事業＞

ドラッグストア事業につきましては、接客サービスの更なる充実と薬剤師及び登録販売者によるカウンセリング販売の強化により、顧客満足度の向上に継続して取り組んでまいりました。

新規出店につきましては、８店舗の出店を行いましたが、一方で、契約期間満了により２店舗の閉鎖を行いました。

＜調剤薬局事業＞

調剤薬局事業につきましては、地域医療機関との密接な関係を築くことにより処方箋応需枚数の増加を図っております。さらに、老人ホーム等の介護施設に処方箋に基づいたお薬をお届けする「訪問服薬指導」は、連携施設数を31施設へ拡大（前期末比２施設増）して実施してまいりました。

新規出店につきましては、ドラッグストアへの併設調剤薬局３店舗を開設いたしました。

＜有料老人ホーム事業＞

有料老人ホーム事業につきましては、環境の変化に対応し、入居一時金、月額利用料金等の見直しを行い、入居希望者のニーズにあった価格体系の改訂等、環境の変化に対応し、サービスの向上を図っております。

＜デイサービス事業＞

デイサービス事業につきましては、要支援・要介護の方の介護予防を目的として、筋力トレーニングや認知症予防トレーニングなどを行う機能訓練型デイサービスセンターの多店舗化を図り事業拡大を目指しております。

新規出店につきましては、１施設を開設いたしました。

以上により、当第１四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア事業では360店舗、調剤薬局事業では調剤専門薬局22店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局42店舗の合計64店舗、有料老人ホーム事業では介護付有料老人ホーム２施設、デイサービス事業では25施設となりました。

これらの結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は45,842百万円（前年同期比7.8％増）、営業利益は2,470百万円（前年同期比1.7％減）、経常利益は2,558百万円（前年同期比1.5％減）、四半期純利益は1,517百万円（前年同期比3.6％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末における資産合計は66,121百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,909百万円減少いたしました。主な要因は、現金及び預金が3,610百万円、新店及び出店準備物件の増加等に伴い固定資産が467百万円増加したものの、有価証券が5,000百万円、商品が568百万円減少したことなどによるものです。

当第１四半期連結会計期間末における負債合計は29,372百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,757百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金が884百万円、未払法人税等が1,681百万円減少したことなどによるものです。

当第１四半期連結会計期間末における純資産は36,748百万円となり、前連結会計年度末に比べて847百万円増加いたしました。主な要因は、配当金668百万円による減少があったものの、四半期純利益1,517百万円を計上したことなどによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年５月期の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、現時点では平成24年７月９日に公表した業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年６月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第１四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年５月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,635	11,246
売掛金	3,252	3,077
有価証券	9,000	4,000
商品	14,965	14,396
その他	4,925	4,681
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	39,770	37,393
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,476	6,858
土地	3,536	3,630
その他（純額）	2,185	2,273
有形固定資産合計	12,198	12,762
無形固定資産	316	366
投資その他の資産		
長期貸付金	6,318	6,421
敷金及び保証金	6,154	6,140
その他	3,297	3,061
貸倒引当金	△24	△25
投資その他の資産合計	15,745	15,597
固定資産合計	28,260	28,727
資産合計	68,030	66,121
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,209	21,325
未払法人税等	2,793	1,112
賞与引当金	144	696
役員賞与引当金	113	21
ポイント引当金	811	940
店舗閉鎖損失引当金	―	1
その他	4,007	3,217
流動負債合計	30,079	27,315
固定負債		
退職給付引当金	172	217
その他	1,877	1,839
固定負債合計	2,050	2,057
負債合計	32,129	29,372

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年５月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年８月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	33,960	34,808
株主資本合計	35,895	36,743
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5	5
その他の包括利益累計額合計	5	5
純資産合計	35,900	36,748
負債純資産合計	68,030	66,121

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年８月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成24年８月31日）
売上高	42,544	45,842
売上原価	31,355	33,932
売上総利益	11,189	11,910
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	720	940
給料及び手当	3,227	3,561
賞与引当金繰入額	476	546
役員賞与引当金繰入額	16	18
退職給付費用	50	58
減価償却費	464	475
地代家賃	1,792	1,928
その他	1,926	1,910
販売費及び一般管理費合計	8,675	9,440
営業利益	2,513	2,470
営業外収益		
受取利息	30	33
受取配当金	1	1
負ののれん償却額	19	19
固定資産受贈益	18	16
その他	17	20
営業外収益合計	87	91
営業外費用		
支払利息	1	1
貸倒引当金繰入額	－	0
その他	0	0
営業外費用合計	2	2
経常利益	2,598	2,558
特別利益		
補助金収入	21	－
その他	0	－
特別利益合計	22	－
特別損失		
店舗閉鎖損失	－	7
固定資産圧縮損	21	－
その他	1	1
特別損失合計	23	9
税金等調整前四半期純利益	2,597	2,549
法人税等	1,132	1,032
少数株主損益調整前四半期純利益	1,464	1,517
四半期純利益	1,464	1,517

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年８月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成24年８月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,464	1,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	1,465	1,517
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,465	1,517
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

当第１四半期連結累計期間（自平成24年６月１日　至平成24年８月31日）

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

前第１四半期連結累計期間（自平成23年６月１日　至平成23年８月31日）

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

当第１四半期連結累計期間（自平成24年６月１日　至平成24年８月31日）

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第１四半期連結累計期間（自平成24年６月１日　至平成24年８月31日）

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）生産、受注及び販売の状況

(1) 販売実績

①事業別売上実績

当第１四半期連結累計期間における売上実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成24年８月31日）	
	金額(百万円)	前年同期比（%）
ドラッグストア事業		
医薬品	7,927	104.6
化粧品	7,698	105.9
食料品	16,407	112.8
日用雑貨品	8,774	104.4
その他	2,930	97.1
小　計	43,739	107.2
調剤薬局事業	1,804	118.3
有料老人ホーム事業	171	103.6
デイサービス事業	127	316.8
合　計	45,842	107.8

（注）１．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②地区別売上実績

当第１四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

期別 地区別	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年８月31日）		当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成24年８月31日）	
	金額(百万円)	構成比（%）	金額(百万円)	構成比（%）
神奈川県	25,734	60.5	27,887	60.8
東京都	5,914	13.9	6,463	14.1
静岡県	6,476	15.2	6,953	15.2
埼玉県	1,457	3.4	1,312	2.8
千葉県	1,657	3.9	1,870	4.1
群馬県	433	1.0	414	0.9
茨城県	870	2.1	772	1.7
愛知県	―	―	167	0.4
合　計	42,544	100.0	45,842	100.0

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

当第１四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年６月１日 至　平成24年８月31日）	
	金額(百万円)	前年同期比（%）
ドラッグストア事業		
医薬品	4,600	98.7
化粧品	4,974	105.5
食料品	13,979	114.4
日用雑貨品	6,205	102.0
その他	2,116	89.3
小　計	31,875	106.1
調剤薬局事業	1,204	122.7
有料老人ホーム事業	―	―
デイサービス事業	―	―
合　計	33,080	106.6

(注) １．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。